

Annual Report 2016

平成 28 年度 事業報告書

gid.jp

一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会

概要

平成 28 年度（2016 年度）は、法人設立の第 6 期となります。本年の事業概要は、以下のとおりです。

運営体制

2016 年度の運営体制は、以下のとおりです。

区分	役職	氏名	所属	
役員	代表 副代表 理事 監事	山本 蘭 倉嶋 麻理奈 米田 未那 國友 幸		
支部	東京支部長 関西支部長 東海支部長 北陸支部長 中国支部長 九州支部長 沖縄支部長 北東北支部長	白柳 一美 倉嶋 麻理奈 上田 直志 桐山 あかり 米田 未那 黒部 美咲 比嘉 淑貴 小林 理跳	副支部長 副支部長 副支部長 副支部長 副支部長 副支部長 副支部長 副支部長	伊藤 タカ ※いずれも10月に辞任 北浜 瞬 花澤 春海 寒竹 葉月 高橋 山都

※東京支部は、支部長・副支部長の辞任に伴い休止。

調査研究事業

本年度行った調査は、例年行っている「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律第3条第1項の事件」数の調査を行っています。

家事審判事件の受理、既済、未済 手続き別事件別件数

性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律第3条第1項の事件

年	総数	旧受	新受	既済					未済
				総数	認容	却下	取下げ	その他	
2004年	130	-	130	101	97	-	4	-	29
2005年	272	29	243	241	229	4	8	-	31
2006年	288	31	257	263	247	4	11	1	25
2007年	309	25	284	281	268	5	8	-	28
2008年	468	28	440	429	422	2	5	-	39
2009年	505	39	466	463	448	3	10	2	42
2010年	579	42	537	540	527	1	12	-	39
2011年	678	39	639	618	609	1	8	-	60
2012年	802	60	742	753	737	5	10	1	49
2013年	835	49	786	780	769	2	8	1	55
2014年	886	55	831	828	813	6	7	2	58
2015年	935	58	877	867	855	2	8	2	68
2016年	970	68	902	903	885	4	12	2	67
合計	7,657	523	7,134	7,067	6,906	39	111	11	67

講師派遣事業

本年度の講師派遣事業は、以下のとおりです。

月日	2016年2月2日
主催	伊奈町教育委員会
名称	人権教育講演会
会場	伊那町役場 会議室 埼玉県北足立郡伊奈町小室9493
対象	一般
参加人数	80名
講師	山本 蘭 (代表)
講演内容	性同一性障害の当事者が置かれている社会の現状と課題

月日	2016年8月9日
主催	越谷市
名称	越谷市自殺対策職員研修会
会場	越谷市市役所 会議室 埼玉県越谷市越ヶ谷4丁目2番1号
対象	市役所管理職、市内小中学校養護教諭、管理職
参加人数	150名
講師	山本 蘭 (代表)
講演内容	性同一性障害の理解と対応

支部事業報告

事業概要

本年度は、全支部合計で1回のフォーラムと43回の交流会の合計44回の催事を実施、参加人数は517名であった。

南東北・甲信の2支部が休止、東京支部も8月以降休止となっており、開催回数自体の減少はやむを得ない反面があるが、参加者もピーク時の半数以下に落ち込んでいる。

継続的に交流会を開催することが最も重要であるのは論を俟たないが、交流会の開催についてもそろそろ新たなパラダイムの導入が必要になってきているように思える。

年間催事報告

支部名	月日	内容	参加人数	支部合計
東京	2月28日	交流会・講座 よりよい未来を描く解決志向アプローチ体験講座	18	62
	3月12日	家族交流会 グループカウンセリング	1家族	
	4月9日	交流会 バーベキュー交流会	7	
	6月18日	フォーラム40th 「温故知新の会」	26	
	8月6日	交流会 「真剣に考えよう手術療法」	11	
関西	2月13日	支部総会・交流会 「LGBT事情について」	14	83
	4月3日	バーベキュー・交流会	9	
	6月4日	交流会 「語り場に集まろう！」	20	
	8月6日	交流会 「自分らしさの演出って？」	15	
	10月8日	交流会 「語り場Ⅱ」	14	
	12月3日	クリスマス会・交流会	11	
東海	2月27日	支部総会・交流会 近況報告・治療情報共有	14	78
	4月3日	交流会 お花見	11	
	6月18日	交流会・講座 ボイストレーニング講座	12	
	8月28日	交流会・講座 解決志向アプローチ体験講座・近況報告	13	
	10月29日	交流会 近況報告・お悩み相談	11	
	12月10日	交流会 忘年会・鍋料理作成	17	
北陸	2月27日	支部総会・交流会（懇親会）	7	36
	4月16日	交流会 「GID学会 報告会」	10	
	7月16日	交流会・講演会 「性同一性障害の最新事情 2016年版」	8	
	9月22日	交流会 お悩み相談会 in福井	4	
	11月13日	交流会 「カミングアウトを考えよう」	7	
中国	2月27日	支部総会・交流会 「今年はちょっとやってみるぞ〜！」	13	54
	4月30日	交流会 「性同一性障害当事者にとっての防災を考えよう」	9	
	7月30日	交流会 「普段着ファッションのセンスを磨こう！」	12	
	11月26日	交流会 「パートナーについて語ろう！」	10	
	12月17日	忘年会	10	
九州	4月9日	九州支部総会及び福岡交流会	22	57
	7月3日	福岡交流会 ボイストレーニング講座	12	
	8月26日	バーベキュー懇親会	9	
	9月19日	福岡交流会 正しい下着の付け方講座	6	
	10月2日	ハートフルフェスタにブース出展		
	12月10日	忘年会懇親会	8	
沖縄	1月23日	みかん狩り	中止	64
	4月2日	交流会 「コミュニケーションスキルを磨こう」	21	
	7月2日	ビーチパーティー BBQ、レクリエーションによる交流会	16	
	10月2日	交流会 フリートーク	6	
	12月10日	交流会 クリスマスパーティ&忘年会	21	
北東北	2月20日	新年会	6	83
	3月26日	交流会・ビデオ上映会 「被災地いわきからのメッセージ」	5	
	5月21日	レクリエーション 「リリーのすべて」映画鑑賞	5	
	7月18日	バーベキューレクリエーション	11	
	9月18日	講演会・交流会 「当事者体験談」	43	
	11月20日	対話型交流会	13	
合計			517	

東京支部

支部長 白柳一美

事業概要

2016年度は、支部長の途中辞任などがあり、予定していた交流会等の中止が相次いだ。

実施されたのは、交流会3回、フォーラム1回、家族交流会1回の計4回となる。

また告知が開催直前となる場合が多く、十分な参加者を集めることができなかったことが課題と考える。

一方で、当事者活動の黎明期を担った先人達を招いて意見交換する、手術療法のリスクなどについて率直に話し合うなど、これまでにないテーマで話し合いを行うことができた。

参加者からの反響もよかったことから、今後の展開や企画につなげていくことができると考える。

年間催事日程報告


月日	内容	参加人数
2月28日	交流会・講座 よりよい未来を描く解決志向アプローチ体験講座	18
3月12日	家族交流会 グループカウンセリング	1家族
4月9日	交流会 バーベキュー交流会	7
6月18日	フォーラム40th 「温故知新の会」	26
8月6日	交流会 「真剣に考えよう手術療法」	11
合計		62

各催事詳細報告

日 時	2016年2月28日（日） 13:30～17:00
形 式	講座・支部総会
テーマ	よりよい未来を描く解決志向アプローチ体験講座
会 場	南部労政会館 第6会議室 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎 ウェストタワー2F
講 師	西野 明樹 臨床心理士、gid.jp心理顧問
参加人数	会員14名 一般4名
概 要	講師が性別違和を有する方々に合う心理的アプローチとして推している『解決志向アプローチ』について簡単に解説した後、参加者が2名1組となって聞き手（カウンセラー）役と話し手を交互に体験するワークを行った。 ワークでは、「自分にとってよいと思える未来の解決像」を実現させるためにできる最初の一步を対話によって導いていくやりとりを体験し、ペアごとに導き出された最初の一步と感想を会場全体でシェアリングした。

日 時	2016年3月12日（土） 13:00～16:30
形 式	家族交流会
テーマ	家族合同グループカウンセリング
会 場	南部労政会館 第2会議室 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎 ウェストタワー2F
参加人数	会員1家族（2名）
ファシリテーター	西野 明樹（臨床心理士、gid.jp心理顧問）
概 要	直前の開催案内であったため参加家族は1組のみとなったが、父子間で治療に関する見解と意見の相違があったため、それを丁寧に取り上げて解決に向けた話し合いを行うことができた。

日 時	2016年4月9日（土） 12:00～15:00
形 式	交流会
テーマ	バーベキュー交流会
会 場	昭和記念公園バーベキュー・ガーデン 東京都立川市緑町3173
参加人数	7名
概 要	野外交交流会としてバーベキューを行った。桜の満開時期は過ぎてしまっていたが、花見の楽しさも加わり、大いに食べ、飲み、おしゃべりし、参加者らで春の一日を満喫することができた。

日 時	2016年6月18日（土） 13:30～18:00
形 式	フォーラム40th
テーマ	「温故知新」今までを振り返って、これからを考えよう
会 場	南部労政会館 第6会議室 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎 ウェストタワー2F
ゲスト	虎井まさ衛 FTM日本主宰者 野宮亜紀 TSとTGを支える人々の会（TNJ）運営メンバー 畑野とまと トランスジェンダーカフェ開設者 山本蘭 gid.jp代表
参加人数	26名
概 要	<p>昨今、性同一性障害をとりまく環境と社会事情は激動している。かつて混沌の時代から黎明期にかけて活動を展開してきた当事者、虎井まさ衛氏、野宮亜紀氏、畑野とまと氏、山本蘭がそれぞれの活動史と今後の展望を語った。最後に指定討論者としてgid.jp心理顧問の西野明樹を交え、L G B T概念や性同一性障害当事者ならではの困難などについて意見交換した。会場からの質問にも受け応えるなどしながら、性同一性障害当事者活動の今後について活発な討議が行われた。</p>
	

日 時	2016年8月6日（土） 13時30分～17時00分
形 式	交流会
テーマ	真剣に考えよう手術療法（性別適合手術・乳房切除術・子宮卵巣摘出術） ～リスクを最小限にするために～
会 場	南部労政会館 第6会議室 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎 ウェストタワー2F
参加人数	会員9名 一般2名
概 要	GID学会等でも、憂慮されるべき手術療法の課題が議論されていることを受け、「手術療法によってリスクを抱えてしまった当事者」から体験談を聞き、その苦勞から後悔しないために留意すべき点などについて学んだ。事前に公募した体験談に加え、当日会 場に参集した者からも実体験が話され、有意義な意見交換が実現した。 参加者らからは、こうした主旨の交流会を再び開催して欲しい、知り合いにも聞いてもらいたい、もっと体験談を聞きたいとの意見が寄せられ、潜在的な関心の高さがうかがわれた。

関西支部

支部長 倉嶋麻理奈 副支部長 北浜 瞬

事業概要


2016年度は2月の支部総会・交流会に始まり、12月のクリスマス会まで偶数月の定例交流会を開催した。この数年、さまざまなテーマを設定して交流会をおこなったが、参加者が減少する傾向にとなっていた。そこで、今年度の関西支部は、自助グループの原点としての語り合いを主とした交流会を「語り場」と名付けて開催をした。また、レクリエーションとして、恒例のバーベキュー大会とクリスマス会をおこなった。ただ、交流会もレクリエーションも思ったほど参加者は増えなかった。会員の願いや思いに寄り添った事業の実施したつもりであったが、今年度も参加者の人数は芳しくなかった。

年間催事日程報告

月日	内容	参加人数
2月13日	支部総会・交流会 「LGBT事情について」	14
4月3日	バーベキュー・交流会	9
6月4日	交流会 「語り場に集まろう！」	20
8月6日	交流会 「自分らしさの演出って？」	15
10月8日	交流会 「語り場Ⅱ」	14
12月3日	クリスマス会・交流会	11
合計		83

各催事詳細報告



日 時	2016年2月13日（土） 13:30～17:30
形 式	支部総会・交流会
テーマ	「昨今のLGBT事情って、どうなんよ!? 」～性同一性障害の当事者にとって有益?無益?もしかして……～
会 場	ガクトホール大会議室 大阪市北区梅田2-6-20 パシフィックマークス西梅田14階
参加人数	会員13名 一般1名
概 要	年度最初の交流会ということで、まず、支部総会をおこなった。 引き続き、今回のテーマに関して、参加者の考えや疑念、また、不安に感じていることなどを忌憚なく話し合った。 LGBTを一括りにしている昨今の傾向への警戒を訴える意見がいくつもあった。「性」という漢字で表されているため、性自認や性別違和と性的指向を同じ範疇で捉える。「肉」という漢字であらわしても、「牛肉」、「豚肉」、「鶏肉」と「焼肉」は全く別のものであるの自明であるが、こと「性」となるとそうではない風潮にある。このことが、それぞれ当事者にとって不利益や不具合をもたらすのではないかと不安も出された。 また、トランスジェンダーという範疇に入れられることへの懸念も出された。自分はわざわざ「トランス=越境」した生き方を選んだのではなく、戻るべき「本来の性別」として生きているのだという考えを表明した参加者もいた。

日時	2016年4月3日（土） 13:00～16:30
形式	バーベキュー・交流会
テーマ	「関西の春は、恒例 BBQ」～食べて、飲んで、いっぱい語ろう～
会場	服部緑地公園 バーベックマルシェ 大阪府豊中市服部緑地
参加人数	会員9名
概要	<p>関西支部の4月は、恒例のバーベキュー。今年は満開の桜の下での開催となった。大いに食べてお腹を満たし、おしゃべりで花を咲かせた。参加者の交流を深めることができた一日だった。</p> <p>準備から、調理、後片付けまで参加者のみなさまの協力をいただき、無事に終えることが出来た。お手伝いをいただいた参加者の皆様のお陰である。</p>
	

日時	2016年6月4日（土） 13:30～17:30
形式	交流会
テーマ	「語り場に集まろう！」
会場	ガクトホール大会議室 大阪市北区梅田2-6-20 パシフィックマークス西梅田14階
参加人数	会員19名 一般1名
概要	<p>交流会の前半は、3月に開催されたGID学会の報告を、学会に出席をした参加者からおこなってもらった。後半は、「語り場」ということで、SRSやホルモン治療など医療のこと、就職や仕事のこと、家族や友人のことなどについて、自身の体験や疑問に思っていること、不安なことなど、リラックスした雰囲気ですり合った。</p> <p>普段の生活では周囲が気になって心の内に秘めているけれど、仲間内なら話せる、聞けるという場である交流会の原点に立ち返った会となった。</p>

日時	2017年8月6日（土） 13:30～17:30
形式	交流会
テーマ	「自分らしさの演出って？」～ファッションをテーマに交流しよう。～
会場	ガクトホール大会議室 大阪市北区梅田2-6-20 パシフィックマークス西梅田14階
参加人数	会員15名
概要	<p>自分らしく人生を前向きに生きるために、「格好良くなりたい」、「美しくありたい」というような思いを持ち続けることは大切だと考え、自分らしさを演出するためのファッションについて交流をおこなう会を開催した。</p> <p>関西支部のスタッフが講師役をつとめ、いくつかの講座をは開いた。</p> <p>一つ目は「パーソナルカラー」をインターネットのサイトを利用して自己診断をおこない、自分に合った色合いのアイテムを探した。</p> <p>続いて、「トランス女性のパス度の向上」についての講義があり、3つ目は「ネイルの手入れの仕方」の実践指導がおこなわれた。</p> <p>講座の後は、参加者がファッションについて思い思い語った。</p>

日 時	2016年10月8日（土） 13:30～17:30
形 式	交流会
テーマ	「語り場Ⅱ」～気さくな仲間と日頃の思いを語り合おう～
会 場	ガクトホール大会議室 大阪市北区梅田2-6-20 パシフィックマークス西梅田14階
参加人数	会員14名
概 要	6月の交流会の引き続き、今回も「語り場」を開いた。 今回は初参加の方がなく、少し寂しい雰囲気でした。 でも、気心の知れた人たちばかりの交流会でしたので、日頃の悩みや思い、これまでの自身の経験などをととても気軽に、飾ることなく語り合うことができた。

日 時	2016年12月3日（土） 14:30～21:00
形 式	クリスマス会・交流会
テーマ	「今年も楽しい関西のクリスマス会」
会 場	東淀川区民センター 第2会議室 大阪市東淀川区 東淀川複合ビル4階
参加人数	11名
概 要	<p>関西支部の年末の恒例行事になっているクリスマス会を開催した。ゲームとクイズで盛り上がり、軽食とフリートークでお腹と心を満たした。そして、締めは恒例のビンゴゲームで、参加者全員にクリスマスプレゼントとして景品をお渡しした。</p> <p>いつものことながら、時間ぎりぎりまでおしゃべりは続き、宴たけなわのうちに会を終了した。</p>
	 

東海支部

支部長 上田 直志

事業概要

本年度は、6回の交流会を開催した。

全体として、当事者同士での絆を深めつつ、有益な情報を共有できる場を作っていた。

特に、4月と12月の調理やレクリエーションなどで共通の活動を提供し、その後自由に会話のできる場を設けることで参加者同士の関係を深めていくお手伝いを行った。

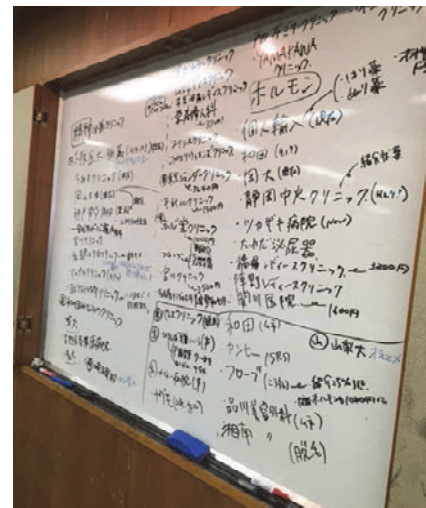
体験型の講座では、有益なトレーニング法や思考法を、参加者同士が交流しながら学ぶことができた。また、性同一性障害治療に関する情報をまとめ、提供し、またお悩みのことについての情報共有を行った。

年間催事日程報告

月日	内容	参加人数
2月27日	支部総会・交流会 近況報告・治療情報共有	14
4月3日	交流会 お花見	11
6月18日	交流会・講座 ボイストレーニング講座	12
8月28日	交流会・講座 解決志向アプローチ体験講座・近況報告	13
10月29日	交流会 近況報告・お悩み相談	11
12月10日	交流会 忘年会・鍋料理作成	17
合計		78

各催事詳細報告

日時	2016年2月27日(土) 13:30~16:30
形式	支部総会・交流会
テーマ	近況報告・治療情報共有
会場	名古屋市総合福祉会館 名古屋市北区清水四丁目17番1号
参加人数	会員14名
概要	<p>まず、参加者全員の自己紹介と近況報告を行った。</p> <p>続いて、性同一性障害治療に関わることで通院した病院を参加者一人ひとりに伺い、治療段階で分類しながら病院とその情報を出し合い、計43もの病院の情報が共有された。</p> <p>内、東海4県では22の医療機関の情報を得ることができた。料金体系や先生の評判など、積極的に話を聞いた。</p> <p>また、東海地方で治療を検討している方に治療に望ことお話をもらい、出された情報を基に、この中では一体どの病院に係ることが良いのかを参加者全員で考えた。</p> <p>今回共有した情報を、今後の活動にも活かしていければと思う。</p> <p>最後に、支部総会を開き、年間予定と支部の現状について説明した。</p>



日 時	2016年4月3日（日） 13:30～16:30
形 式	交流会
テーマ	お花見
会 場	中村生涯学習センター 名古屋市市中村区鳥居通3丁目1-3
参加人数	会員11名
概 要	<p>世話人を中心として、参加者全員で調理を行った。</p> <p>会 場である調理室の窓からは満開の桜が見え、お花を見て交流しつつ、ちらし寿司とお吸い物を作った。炊飯の時間を利用して、自己紹介と近況報告を行った。再度調理を行い、完成後は2グループに分かれ、近況や治療に関する情報を交換しながらご飯をいただいた。片付けも、参加者の皆が協力し合い、和やかに行われた。</p>



日 時	2016年6月18日（土） 14:55～19:00
形 式	講演会・交流会
テーマ	ボイストレーニング・治療情報共有・GID学会報告
会 場	名古屋市総合福祉会館 名古屋市北区清水四丁目17番1号
参加人数	会員12名
講 師	轟 美穂 ボイスコネクション代表
概 要	<p>轟 美穂先生をお招きし、ボイストレーニングセミナーを開催した。その後、交流会にて、参加者の近況報告・治療情報共有・GID学会の参加者への質問会を行った。</p> <p>まず、ボイストレーニングセミナーでは「自然な発声・話し方へのアプローチ」という演題で講演をいただいた。はじめに、発声についての基礎知識、手術に関する情報などを映像と実際の音声を交えてご紹介いただき、その後トレーニングとして台詞を読み、轟先生が一人ひとりの台詞を聞きながら、それぞれの自然な発声・話し方に向けたアドバイスをしてくださった。</p> <p>治療の有無やMTF・FTMに関わらず、またGIDでない一般の参加者の方へも、各々に丁寧に解説、普段できるトレーニング方法についてレクチャーしていただいた。</p> <p>また、セミナー終了後には参加者の交流会を開催した。自己紹介と近況報告の後、東海支部2月度交流会にて共有を行った東海地方のGID治療関連情報の確認、3月に行われたGID学会の情報などを共有した。</p> <p>最後に、参加者からの今回の講師へのメッセージ・交流会への感想や今後の要望をいただいた。ボイストレーニング続編の希望や、興味深い内容で時間があっという間だった等のご感想をもらった。今後のご要望など、いただいたご意見を次への活動へ活かしていけるよう努めたい。</p>

日 時	2016年8月28日（土） 13:30～16:50
形 式	交流会
テーマ	解決志向アプローチ体験講座・近況報告
会 場	名古屋市総合福祉会館 名古屋市北区清水四丁目17番1号
参加人数	会員13名
講 師	西野 明樹 臨床心理士、gid.jp心理顧問
概 要	gid.jp 心理顧問の西野明樹さん（臨床心理士・心理学博士）を招き、『よりよい未来を描く解決志向アプローチ体験講座』を開催した。 まずは講師から性同一性障害の概要や、どのような理由から解決志向アプローチが性同一性障害者の支援に適しているかを伺った。その後、解決志向アプローチについて説明を受け、2人1組のグループワークで実践練習を行いました。和気藹々とワークを進めた後は、学んだことを活かしながらの参加者の自己紹介と近況報告、東海地方の治療関連情報の共有を行った。 参加者からは、前向きになれるような考えを学べてよかったという感想が寄せられた。 参加者の方々がお帰りの際に、元気な笑顔になっていたことが印象的である。 今回学んだことを、今後の活動における参加者との関わりの中で活かしていきたいと思う。

日 時	2016年10月29日（土） 13:00～17:00
形 式	交流会
テーマ	メイクアップ・スキンケア講座
会 場	名古屋市総合福祉会館 名古屋市北区清水四丁目17番1号
参加人数	会員11名
概 要	参加者の簡単な自己紹介の後、近況報告、お悩みのことや知りたい情報について話した。 ファッション、病院、トイレ、カミングアウトに関する事など、各々のさまざまな状況や悩みなどを伺い、必要なものについては、全員で情報を出し合いながら話した。 また、東海地方の治療や福祉関連情報などの共有も行った。 初参加の方や何度か参加していただいている方、世話人も一緒に、和気藹々とした雰囲気の中、じっくりとお話することができたように思う。 参加された方からは、楽しい雰囲気の中で参考になる話を聞けたという感想をいただいた。いただいた情報は、これからの活動にも活かしていきたい。

日 時	2016年12月17日（土） 13:30～17:00
形 式	交流会
テ ー マ	忘年会
会 場	中村生涯学習センター 名古屋市中村区鳥居通3丁目1-3
参加人数	会員名
概 要	<p>参加者の簡単な自己紹介、近況報告を行い、参加者からのボイストレーニングや身体のメンテナンスについての情報を共有した後、世話人で持ち寄ったゲームを行った。同じ鍋を作る3班でグループに分かれ、参加者同士で力を合わせて罰ゲームの珍しいお菓子を賭けて戦った。</p> <p>和気藹々とした雰囲気の中、参加者間の距離を縮めることができた。その後は、班ごとに分かれて鍋を作った。世話人が各班の主導となり、力を合わせて鍋を作成した。</p> <p>怪我人もなく無事に出来上がった後は、各班の鍋を食べ比べた。美味しい鍋を食べながらのまったりとした空気の中、各々から会話の声が上がっていたことが印象的だった。生活、仕事、学業、医療、近況について等、参加者其々が相談や情報共有などを行っていた。食べ終えた後は、皆で協力して片付けを行い、お茶を飲みながらひとしきりまったりとした後に、和やかな雰囲気の中解散となった。ひとりひとりとの会話から、求める情報や今後の活動に求めることなどのヒントをいただき、来年度の活動に活かしていきたいと思う。</p>



北陸支部

支部長 桐山 あかり

事業概要

本年度は、5回の交流会を開催した。内2回は新年総会及び支部総会と忘年会とし、昼間に参加が難しい参加者の取り込みを図った。

年間催事日程報告

月日	内容	参加人数
2月27日	支部総会・交流会（懇親会）	7
4月16日	交流会 「GID学会 報告会」	10
7月16日	交流会・講演会 「性同一性障害の最新事情 2016年版」	8
9月22日	交流会 お悩み相談会 in福井	4
11月13日	交流会 「カミングアウトを考えよう」	7
合計		36

各催事詳細報告

日 時	2016年2月27日（土） 18:30～21:00
形 式	総会・交流会
テーマ	総会・懇親会
会 場	キャナリイ・ロウ 金沢鞍月店 石川県金沢市鞍川3-128
参加人数	会員7名
概 要	昼間に計画していたレクリエーション（ボウリング）は、参加者の不足により残念ながら中止となった。夜の懇親会の場を借り、昨年度事業報告と会計報告、及び今年度の活動計画の発表を行った。世話人からも、今年度の活動についての意見（要望）が出たり、参加者同士の交流も深く行われ、内容的には充実したものになった。 今後の石川、福井の当事者の為にどうすれば良いか？意見交換も出来、今年度の目標設定が行われ有意義な交流会、総会になったと思う。

日 時	2016年4月16日（土） 14:00～18:00
形 式	交流会
テーマ	第18回GID学会 報告会
会 場	ウイングウイング高岡 6階 高岡市男女平等推進センター 交流スペースA、B 富山県高岡市末広町1番7号
参加人数	会員10名
概 要	第18回GID学会 に参加した支部スタッフによるGID学会の報告会を行った。 遠方からの参加者や初参加の方もおり、皆さん真剣に発表者の報告を聞いた。 学会に参加したスタッフ曰く、『2日間内容が盛り沢山で、参加費も安く、お腹一杯に成りました』と、感想を述べていた。 夜の懇親会には5名が参加し、更に交流を深める事が出来たのではないかと思います。

日 時	2016年7月16日（土） 14:30～18:00
形 式	交流会
テーマ	性同一性障害の最新事情 2016年版
会 場	金沢市松ヶ枝福祉館 3階 親子交流スペース 石川県金沢市高岡町7-25
参加人数	会員8名
講 師	山本 蘭 gid.jp代表
概 要	gid.jp代表の山本 蘭を招き、『性同一性障害の最新事情 2016年版』をお話し戴いた。 前半は、山本代表から、現在の性同一性障害の最新事情に関する新聞記事や、政治の動き、巷に溢れる『LGBT』との概念とは？といった観点から、昨今、目まぐるしく変わる性同一性障害の当事者に関心のある社会情勢について、判り易くご紹介戴いた。 後半は、個々のお悩み相談と言う形で、当事者一人一人に今抱えている悩みなどをお話しいただき、その悩みの解決策を議論しあう場とした。 懇親会に場所を移してからは、話に花が咲き、泊まる事の無い話をどこで区切れればいいか？嬉しい悲鳴にも似た、にぎやかな会に成ったと思う。

日 時	2016年9月22日（木・祝） 13:00～17:00
形 式	交流会
テーマ	参加者の皆さんのお悩み相談会 in福井
会 場	福井市地域交流プラザ アオッサ6F 研修室604 福井県福井市手寄1丁目4-1
参加人数	会員4名
概 要	普段、開催がなかなか難しい福井での開催を計画し、福井の当事者の参加を主な目的として開催した。前半は自己紹介の後、福井県内のGID関連の医療機関の情報や、福井県内での当事者同士の交流が有るのか？など、地元の方にしか分からない話題を聞いた。 後半は参加者一人一人から今感じている悩みや、これから治療を始めたり、悩みだす前の若い当事者に向けて支援できる内容は無いかな？など、より具体的な話を意見交換を行った。 交流会の最後に上田が先日参加した富山大学でのLGBTのシンポジウムの内容にも少しだけ触れました。 懇親会の場では、少しでも内容の話もでて、よりリラックスした雰囲気の中で、交流会の話を続きをしたり、生活の話題になったりと最後まで話が尽きなかった。

日 時	2016年11月13日（日） 14:00～17:00
形 式	交流会
テーマ	『カミングアウト』を考えよう
会 場	松ヶ枝福祉館 4F 学習室 石川県金沢市高岡町7-25
参加人数	会員7名
概 要	当事者にとっても、家族にとっても最初の関門であろう『カミングアウト』について皆さんのお考えや思いを聞きたいと考え、開催した。 参加者はともに新規参加の方となり、一方は当事者としての立場から、もう一方はご家族（親）の立場から、実際にカミングアウトをしてみて、カミングアウトを受けてのそれぞれの思いを語っていただいた。どちらも積極的にお話に参加しようとしたので、それぞれのお話にもっと耳を傾ける時間をお取りできればよかったのであるが、設定していた時間内では話し足りない部分も多く、参加者の皆様に名残惜しい思いをさせてしまったかもしれない。

中国支部

支部長 米田未那

事業概要

今年、予定していたフォーラムや山陰での交流会は、諸事情により開催できなかった。

交流会がメインの一年となったが、その分、会員間の相互理解も醸成され、励まし合える関係を作り上げることができた。また一般からの参加者も多彩で、当事者の子供を抱えたご家族・医療関係者など、周囲に着実に理解の輪を広げていくことができた。

定例の交流会以外では、山口県健康福祉財団主催の、行政の保健関係職員・医療や学校の関係職員等を対象にした研修に、講師として参加するなど、性同一性障害の正しい知識の普及に努めることができた。

年間催事日程報告

月日	内容	参加人数
2月27日	支部総会・交流会 「今年はちょっとやってみるぞ〜！」	13
4月30日	交流会 「性同一性障害当事者にとっての防災を考えよう」	9
7月30日	交流会 「普段着ファッションのセンスを磨こう！」	12
11月26日	交流会 「パートナーについて語ろう！」	10
12月17日	忘年会	10
合計		54

各催事詳細報告

日 時	2月27日（土） 15時30分～17時30分
形 式	支部総会・交流会
テーマ	今年はちょっとやってみるぞ〜！
会 場	広島市男女共同参画推進センター 4F会議室1 広島市中区大手町5丁目6番9号
参加人数	会員12名 一般1名
概 要	前半、支部総会を行い、昨年度の会計・今年度の事業計画などを発表した後、交流会。パートナー同伴での参加者も2組いて、和やかに和気藹々と開催することができた。 皆で今年目標などを語り合い、またそれぞれの抱える課題についても忌憚なく披露し、激励し合うなど、実り多い年初の交流会となった。

日 時	4月30日（土） 15:00～17:30
形 式	交流会
テーマ	性同一性障害当事者にとっての防災を考えよう
会 場	広島市男女共同参画推進センター 4F研修室1 広島市中区大手町5丁目6番9号
参加人数	会員9名
概 要	今回の交流会は、わたしたち当事者にとって大切な防災時の対応や対策について語り合った。直前に熊本で大きな地震があったことから、自分の住んでる地域でも、いつ何が起きるかわからないため、皆真剣に臨んでいた。ことに被災時の避難生活や薬の確保など、当事者として気になる点について疑問や意見が集中した。

日 時	7月30日(土) 13:30~17:30
形 式	交流会
テーマ	普段着ファッションのセンスを磨こう！
会 場	広島市男女共同参画推進センター 4F 研修室1 広島市中区大手町5丁目6番9号
参加人数	会員10名 一般2名
概 要	<p>今月の交流会は普段着にこだわり、そのファッションセンスを磨くことを目的に開催した。当事者全員が一人一人登壇し、自分のファッションへの考え方や普段から気をつけていることなどを皆に披露した後、参加した支援者に講評やアドバイスをお願いし、進行。しばしば爆笑に包まれるなど大いに盛り上がった交流会となった。</p> <p>あるMtFの会員は、体型が隠れるようにブラウスをいつも外に出していたが、アドバイスを受けて、反対にスカートの中に入れることで女性らしいラインを作ることができ、自信を深めることができた。それぞれのファッションは概ね好評で、普段の努力が垣間見えた。</p> <p>画像を残さなかったことが悔やまれる交流会となった。</p>

日 時	11月26日(土) 13:30~17:30
形 式	交流会
テーマ	パートナーについて語ろう！
会 場	広島市男女共同参画推進センター 4F 会議室1 広島市中区大手町5丁目6番9号
参加人数	会員8名 一般2名
概 要	<p>今回の交流会は、わたしたちにとって「パートナー」とは何か。また、必要か。どうすれば出会えるのか。など、ある意味切実な問題について、皆で語り合った。</p> <p>前半は、性同一性障害が疑われるお子さんをお持ちのご両親がご参加くださり、皆で質問や疑問に答えたり、励ましたりなどした。ご両親は、理解と希望を得られたようで喜んで帰られた。</p> <p>後半は一転、テーマに戻った話題となり、特にパートナーを連れたい参加者には、出会いなど具体的な質問が相次いだ。特に盛り上がったのは、理想のパートナーについての考え方で、それぞれの当事者の性格や現状が反映されて多彩であった。</p>

日 時	12月17日（土） 16:30～18:30
形 式	忘年会
テ ー マ	忘年会
会 場	本格串焼き専門店 鳥心 広島店 広島市中区堀川町4-20
参加人数	会員9名 一般1名
概 要	<p>本年最後の集いは、広島の繁華街での忘年会。 大学で、卒論に性同一性障害等をテーマに掲げた初参加の方が1名ご参加で、大いに盛り上がる事ができた。 特に山陰での交流会開催ができなかったことなど、今年の反省やら、来年の抱負などを語り合い、一年を締めくくる有意義な忘年会となった。</p> 

九州支部

支部長 黒部美咲

事業概要

本年度は交流会を3回、イベントを2回、いずれも福岡市で開催した。

また3年連続で福岡市主催のハートフルフェスタにブース出展、性同一性障害の啓発、gid.jpの広報活動を行った。

本年は大雨の日にバーベキューがあったり台風の影響で懇親会が開けなかったり天候に恵まれなかった。

年間催事日程報告

月日	内容	参加人数
4月9日	九州支部総会及び福岡交流会	22
7月3日	福岡交流会 ボイストレーニング講座	12
8月26日	バーベキュー懇親会	9
9月19日	福岡交流会 正しい下着の付け方講座	6
10月2日	ハートフルフェスタにブース出展	
12月10日	忘年会懇親会	8
合計		57

各催事詳細報告

日時	2016年4月9日（土） 13:00～17:00
形式	九州支部総会及び福岡交流会
テーマ	九州支部総会、性同一性障害の現状と課題
会場	ココロンセンター 研修室 福岡市中央区舞鶴2丁目5 - 18階
参加人数	22名
講師	山本 蘭 gid.jp代表
概要	九州支部総会の後、山本蘭代表から性同一性障害の現状と課題について講演があった。

日時	2016年7月3日（日） 13:00～17:00
形式	交流会
テーマ	ボイストレーニング講座
会場	ココロンセンター研修室 福岡市中央区舞鶴2丁目5 - 1 8階
参加人数	12名
概要	MtFの会員さんからのご要望の多かったボイストレーニングについて、専門の先生を招いて女性らしい声の出し方の基本的な部分について教えて頂いた。

日時	2016年8月28日（日） 13:00～15:00
形式	イベント
テーマ	バーベキュー懇親会
会場	磯っこ商店 福岡市博多区博多駅東2 - 1 0 - 1 6川辺ビル1階
参加人数	9名
概要	会員の方から要望の多かったバーベキューを行った。しかし当日は大雨に見舞われ、予想以上に参加人数が少なかった。

日時	2016年9月19日（月・祝） 13:00～17:00
形式	交流会
テーマ	正しい下着のつけ方講座
会場	ココロンセンター 研修室 福岡市中央区舞鶴2丁目5-1 8階
参加人数	6名
概要	私達MTFがなかなか知ることができない下着のつけ方を専門の先生に教えて頂いた。 内容は非常に良かったという声もあったが、当日は台風が接近し悪天候のため参加人数も少なく、懇親会も中止することとなってしまった。

日時	2016年10月2日（日） 11:00～16:30
形式	福岡市主催のイベント ハートフルフェスタにブース出展
会場	福岡市役所前広場 福岡市中央区天神1-4-1
概要	福岡市主催のハートフルフェスタにブースを出展した。多くの人に性同一性障害のこと、gid.jpのことを知っていただく良い機会になったと思う。

日時	2016年12月10日（土） 18:00～20:00
形式	イベント
テーマ	忘年会懇親会
会場	いろり庵いろり 福岡市中央区大名1-503 6階
参加人数	8名
概要	今年の忘年会は昨年とは違い、マンションの部屋が借りられなかったため居酒屋さんで忘年会を行った。

その他活動報告 事業概要

月日	活動内容	担当
8月上旬	MtF当事者 治療、カミングアウトに関する相談	黒部
10月初旬	MtF当事者 治療・カミングアウト他全般の相談	黒部
12月上旬	MtF当事者 就職に関する相談	黒部

沖縄支部

支部長 比嘉淑貴 副支部長 寒竹葉月

事業概要

2016年度は、3回の交流会、1回のレクリエーションを開催した。

1月に予定していた、みかん狩りのレクリエーションは、雨天のため1週間延期したが、延期日も雨天の為、残念ながら中止となった。

7月のレクリエーションでは、急きょ確保場所の変更もあり、開始時刻が10分程遅れてしまい、その間に帰った方がいた模様であるので、次回より開始時刻には十分に注意したい。

10月のフリートーク交流会は、6名の少人数であったが、少人数ならではの小ぢんまりした雰囲気、じっくり話し合える交流会となった。

年間催事日程報告

月日	内容	参加人数
1月23日	みかん狩り	中止
4月2日	交流会・講演会 「コミュニケーションスキルを磨こう」	21
7月2日	ビーチパーティー BBQ、レクリエーションによる交流会	16
10月2日	交流会 フリートーク	6
12月10日	交流会 クリスマスパーティ&忘年会	21
合計		64

各催事詳細報告

日 時	2016年4月2日（土） 14:00～16:40
形 式	交流会
テーマ	コミュニケーションスキルを磨こう！
会 場	沖縄県総合福祉センター 401研修室 沖縄県那覇市首里石嶺町4丁目373-1
参加人数	会員21名
講 師	上野柚季恵 gid.jp前副代表
概 要	前副代表の上野氏によるコミュニケーションスキルについての講演会を行った。 一般的的な事に限らず、gid当事者特有のコミュニケーションスキルについても話し、実生活において、大変参考になる内容となった。 また、グループに分け、簡単なゲームで講演した内容を体験する事もでき、より理解が深まる講演会となった。

日時	2016年7月2日（土） 12:00～17:00
形式	レクリエーション
テーマ	仲良くなるうよ♪ビーチパーティ
会場	恩納海浜公園 ナビービーチ 沖縄県国頭郡恩納村字恩納419-4
参加人数	16名
概要	<p>ビーチパーティは沖縄支部の夏恒例行事である。</p> <p>今年はナビービーチの東屋の改修工事で、涼しく便利な環境になった事や、食材準備の手際が良くなったため準備もスムーズに快適にBBQやレクリエーションを行うことができた。</p> <p>初参加の当事者や医師の参加もあった。</p> <p>前半は硬い様子の方もいたが、全員でテーブルを囲んでBBQを頂き、水泳やゲーム、スイカ割り等で和やかな雰囲気になり、時間が経つにつれ、他の参加者と会話を楽しみ、連絡先の交換も行われていた。</p> <p>沖縄の夏らしい青い空、白い砂浜のビーチで、参加された皆さんが美味しく、楽しい時間を過ごすことができたように思う。</p>
	

日時	2016年10月2日（土） 14:00～17:00
形式	交流会
テーマ	聞いてみよう！話してみよう！～フリートーク交流会～
会場	ちやたんニライセンター セミナー室8 沖縄県中頭郡北谷町字桑江226番地
参加人数	会員6名
概要	<p>参加者が少ないフリートーク交流会であったが、その分、参加者ひとりひとりの話や悩みをじっくり聞くことができる場となった。</p> <p>仕事のこと、パートナーの家族へのカミングアウト、子どものこと等、色んなテーマを参加者で共有しましたが、やはり仕事に関しては多くの当事者が不安を持っていることを再認識できた。</p> <p>各々悩みを抱えながらも、他の人の意見を参考にしつつ、前向きに人生を歩もうとする当事者の姿を垣間見ることができる交流会となった。</p>

日 時	2016年12月10日（土） 18:00～21:00
形 式	交流会
テーマ	Christmas Party ～年忘れクリスマス大忘年会～
会 場	ポコアポコ 浦添店 沖縄県浦添市伊祖2-1-3
参加人数	21名
概 要	<p>沖縄支部初のクリスマスパーティー。</p> <p>今回は、久しぶりの参加や初参加の当事者やその友達、 また、医師や病院スタッフの方々と予想以上の顔ぶれであった。 おいしい食事をしながら、各々の会話も弾み、プレゼント 交換も盛り上がり、親睦を深める場となった。</p>



北東北支部

支部長 小林 理跳

事業概要

2016年度は、6回の交流会を開催した。

年間催事日程報告

月日	内容	参加人数
2月20日	新年会	6
3月26日	交流会・ビデオ上映会 「被災地いわきからのメッセージ」	5
5月21日	レクリエーション 「リリーのすべて」映画鑑賞	5
7月18日	バーベキューレクリエーション	11
9月18日	講演会・交流会 「当事者体験談」	43
11月20日	対話型交流会	13
合計		83

各催事詳細報告

日 時	2016年2月20日（土） 昼の部14：00～夜の部 18:00～
形 式	レクリエーション
テーマ	新年会
会 場	昼の部：盛岡市内の遊技場 夜の部：盛岡市内の居酒屋
参加人数	夜6名
概 要	日中のボウリング大会は直前になり不参加の方があったり、当日大幅に遅刻される方ができるなどの理由で開催することができなかった。 夜の新年会には6名が参加、近況や今後の目標などを語り合う場となった。 また、北東北支部の交流会内容の要望を聞き、今後の活動の参考にしたい。

日 時	2016年3月26日（土） 13:30～17:00
形 式	交流会
テーマ	ビデオ上映会「被災地いわきからのメッセージ」
会 場	岩手大学 岩手県盛岡市上田
参加人数	5名
概 要	映画「リリーのすべて」が全国公開となるので、交流会は劇場での映画鑑賞を企画したが、岩手県では遅れて5月からの上映となることが交流会直前で判明し、急遽交流会内容と会場の変更を行った。 岩手大学の教室にてgid.jp作成の「被災地いわきからのメッセージ」を参加者と鑑賞し、災害に直面したとき当事者はどのような環境におかれるのか、またどのような準備や対応が必要なのかなどを考えさせられる機会となった。

日 時	2016年5月21日（土） 12:00～15:00
形 式	レクリエーション
テーマ	映画「リリーのすべて」鑑賞
会 場	アートフォーラム
参加人数	5名
概 要	<p>地元の当事者の方からの関心が高かったので、3月に開催を断念した「リリーのすべて」の映画鑑賞のリベンジとなった。</p> <p>交流会開催日を決定告知をした後に、映画の上映期間が開催日の前に終了してしまう事態となり、急遽交流会の開催日を早めるという結果になってしまった。公共のイベントに便乗するときはこのようなトラブルが発生する可能性があることを念頭におき、今後の交流会内容の企画したい。</p>

日 時	2016年7月18日（月） 10:30～16:00
形 式	レクリエーション
テーマ	バーベキュー
会 場	都南つどいの森
参加人数	11名
概 要	<p>去年と同じ会場での開催となった。屋根付きのバーベキューハウスは天候に左右されることなく開催できるため非常に便利であり、今後も利用することを検討していきたい。</p> <p>会費は低めに設定し、各自の差し入れ等で食品は充実することができた。</p> <p>地元紙の岩手日報の記者の方が取材に参加し一緒に交流をしながらバーベキューを楽しむことができた。</p> <p>去年と同じ会場だったので準備や片づけの手順も把握しておりチームワークよく時間内に撤去することができたように思う。</p>

日 時	2016年9月18日（日） 14:00～16:30
形 式	講演会・交流会
テーマ	「当事者体験談」
会 場	岩手大学学生センターGC-1 大講義室 岩手県盛岡市上田
参加人数	43名
概 要	<p>一般の方向けの当事者体験談とし、地元紙での宣伝をすることで大きく参加者を募った。</p> <p>今年に入ってから交流会の参加人数が減少しており支部の活動にも活気が見られなくなってきたことから、参加者のターゲットを当事者から一般の方へとシフトした。</p> <p>我々当事者が地元で生活していくうえで周囲の方の知識やご理解は不可欠なので、「知ってもらおう」という目的で一般の方向けの当事者体験談を開催した。</p> <p>演者は事務局の西野の他、世話人から3名選出し、それぞれの体験談を発表した。質疑応答の時間も設け、参加者からは積極的に質問があった。</p> <p>参加者はスタッフ、協力者も含め43名となり北東北支部の活動を知ってもらったいい機会となった。</p>

日 時	2016年11月20日（日） 14:00～16:30
形 式	対話型交流会
テーマ	生活上で困っていることや改善してほしいことを話し合おう
会 場	上田公民館 会議室 岩手県盛岡市上田
参加人数	13名
概 要	<p>公共の場や職場、学校など私達を取り巻く環境の中で不便さを感じている場面や、こういうところが改善されると生活しやすいなどを自由に話し合う対話型の交流会を開催した。</p> <p>9月の講演会で参加された一般の中には、質疑応答の時間が少なかったという声もあったのでゆっくり語り合える機会を早めに設定した方がよいと考えた。</p> <p>今回も地元紙での宣伝に協力していただき、一般の方が3名参加された。</p> <p>中にはご自身のご家族に当事者の方がおり、どう対応していいのかわからずご相談にこられた方もいた。3つの班に分けて4～5人でじっくり語り合い、休憩を挟み班替えを行い他の人とも交流できるように考えた。</p> <p>時間いっぱい話は尽きず全員が充実した時間を過ごすことができた。また、このようなゆっくり語れる時間は需要があると思われるので今後も取り組むことを検討したい。</p>

本年度未達成事業について

本年度本部事業計画の内、以下の事業は未達でした。

- ・性同一性障害ハンドブックの製作
- ・マイナンバーカードカバーシールの製作
- ・ホルモンブロック治療助成基金の設立
- ・HP の刷新
- ・gid.jp の紹介チラシ製作

来年度以降については、改めて検討いたします。